

事業所名

児童発達支援センターパステル(単2) 児童発達

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

24 日

法人(事業所)理念		利用者の「尊厳の保持(権利擁護)を基本として1人1人にあった「自立生活のによる社会参加の実現を」応援する仕組みづくり(社会資源の開発)と「生きやすさのある地域づくり」への貢献を先駆的、開拓的で独自性のある実践をします。					
支援方針		1. 子供の個別性が尊重される暮らしを保障する。2. 子供が自己の潜在能力に気づける環境をつくる。3. 子供の自立心を養い自立をめざす環境をつくる。4. 子供の自己肯定感、問題解決力が育つ環境をつくる 5. 食育を通して勤労観、職業観の育つ環境をつくる					
営業時間		10 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・健康チェック(検温・酸素飽和度・表情等) 家族や学校からの申し送りにて健康状態を把握し適切なケアの実施 ・日常生活における基本的な動作(排泄・手洗い・食事・口腔ケア・衣類の脱着・清潔動作・他)の指導と支援の実施 ・医療的ケア児のケア(呼吸器管理・吸入・吸引・栄養管理・導尿や浣腸、排泄管理)と機器の管理を医師の指示書のもと安全に実施する					
	運動・感覚	・季節に合った遊びを通しての運動や感覚遊び(水遊び・リトミック・ピニャータ等) ・車いすでの姿勢や移乗方法、四肢の装具・補聴器を安全な装着と支援の実施 ・作業療法士: マット運動・マッサージ・バランスボール・体感運動、拘縮予防運動・ポジショニング ・外出し公園で自然を感じられる活動 ・ハイハイからつかり立ち→歩行・ADLに沿った生活動作の指導と支援の提供					
	認知・行動	・時計やルール、1日のスケジュールを理解し物の名称、形、色などを見て理解できるような活動の実施 ・朝の会や行事・イベントでの司会や発表と気持ちを伝えられる取り組みと支援 ・公園や散歩へ出かけ、太陽の明るさや寒暖差、雨、匂い、風で季節を体感する活動					
	言語 コミュニケーション	・児童が表現するサイン(表情や発声、身体の動作)を読み取り、思いが通じ合える感覚を増やし関わりを広げる支援 ・集団遊びに参加し他児との関わりを増やし表現力とコミュニケーションの発達を促す支援 ・STやOTによる療育活動(嚥下訓練・発語指導・拘縮予防運動)					
	人間関係 社会性	・集団遊びのなかで他児とコミュニケーションを図り一体感を感じられる活動と協調性を育む活動 ・日々の活動の中で他児や職員との関わり、触れ合い他者との関わりの中で社会性と協調性を育む支援					
家族支援		・モニタリングや支援会議など定期的に状態の確認やサービスの調整 ・送迎時に家族との情報共有 ・毎週1回の育ち(療育)の場での地域参加 ・年間行事やイベントで保護者間交流の場の提供			移行支援		・並行通所利用時の状態共有・利用日数や時間連絡調整 ・就園、就学に伴った切れ目のない支援や調整と情報共有
地域支援・地域連携		・医療機関や学校・保育園、行政機関との計画支援の連携と情報交換、共有 ・名護市医療的ケア児連絡会・事業所連絡会・こども専門部会・北部圏域療育教育部会			職員の質の向上		・法人内、虐待防止研修・階層別スキルアップ研修 ・法人内、スポーツ交流会 ・随時、外部研修に参加
主な行事等		・毎月の誕生会・春夏遠足・運動会・水遊び・クリスマス点灯式&家族交流会、季節の行事や法人イベントの参加					